

「身延・南部地域連携型中高一貫教育」6年間の教育課程

学年・年次		中1	中2	中3	高1	高2	高3	
連携型中高一貫教育事業	学力の向上	中学授業アシスト 高校授業アシスト		数学 ・中学授業アシスト 高校教員による、数学の授業アシスト (4～11月は中3、 12～3月は中2を対象)	数学I 英語	・高校授業アシスト 中学校教員による、数学と英語の授業アシスト (4～7月に実施)		
		サマーセミナー		サマーセミナー				
		相互授業参観	相互授業参観(全教科における授業交流)					
	豊かな人間性の育成	部活動交流	バレーボール部(女子)・ソフトテニス部(男女)・バドミントン部・同好会(男女)・吹奏楽部					
	地域との協働	ライフミュージアム	ライフミュージアム					
		総合学科発表会		総合学科発表会		総合学科発表会		
		防災セミナー	防災セミナー(希望参加者で実施)					
	情報発信	情報発信(「連携型中高一貫教育通信」の発行と身延高校HPでの紹介)						
キャリア教育		自己理解	自己啓発	自己実現	夢の発見	夢の育み	夢の実現	
		1. お互いの個性を理解し、尊重しあうことを通して、自己を正しく理解して将来についての関心を高める。 2. 身近な人々の仕事を知り、職業に対する正しい意識を育てる。(職業調べ・職業ワイド相談) 3. 地域への関心を持ち、貢献しようとする態度を育てる。(福祉施設訪問・地域を知る) 4. 社会人としての基本的な資質を身に付ける。(道徳、特活、総合)	1. 地域の職業を調べ、職場体験を通して働くことの意義を知る。(職業調べ、職業体験) 2. 上級学校や職業に対する理解を深め、自己の能力や適性を踏まえた進路計画の吟味・実現に向けての態度を育てる。(職業適性検査) 3. キャリアセミナーにおいて、将来の設計の仕方を高校生から学び、コミュニケーション能力とキャリアプランニング能力を身に付ける。 4. 社会人としての基本的な資質を身に付ける。(職業講話)	1. 入試制度について具体的に調べ、これからの自分自身の生活の計画を立てる。 2. 各高校の説明を受け、疑問点を質問し、より深く知る。(高校説明会) 3. 将来を見通した進路選択や決定が具体的にできるように参加し、体験する。(一日体験入学、進路学習会、先輩と語る会) 4. 社会人としての基本的な資質を身に付ける(面接練習)	1. 新しい環境に適応するとともに他者との望ましい人間関係を構築する 2. 「産業社会と人間」を通して社会や上級学校について調べ、働くことの意味を考える 3. 自己の興味・関心・適性の把握から適切な文理選択を考える 4. 学習習慣の確立と共に、様々な情報を収集し、進路選択の幅を広げる 5. 調べる・まとめる・発表する力を養うとともに、ソーシャルスキルを身につける。	1. 他者の価値観や個性を理解し自分との差異を認めつつ受容する 2. 学習活動を通して勤労観、職業観について価値形成を図る 3. 将来設計を立案し、取り組むべき学習や活動を理解し実行に移す	1. 自分の能力・適性を的確に判断し、自らの将来設計に基づいて、高校卒業後の進路について決定する 2. 進路実現のために今取り組むべき課題は何かを考え実行に移す 3. 理想と現実との葛藤や経験等を通し、様々な困難を克服するスキルを身に付ける	